

令和8年7月8日

稲沢市議会議長

木全 信明 様

広報広聴委員会

稲沢市議会 議会報告会 報告書

開催日時	令和8年5月23日（土）
	午前10時～午前11時30分
開催会場	稲沢市役所
来場者	63人
出席議員	24名

■ 概 要

第1部：報告会	第2部：意見交換会
(1) 開会の挨拶 (2) 議長挨拶 (3) 総務委員会の報告 (4) 文教厚生委員会の報告 (5) 経済建設委員会の報告	(1) テーマの説明 (2) テーマに関する意見交換 ・ 総 務 委 員 会：利用しやすい市役所 ～愛される市役所～ ・ 文教厚生委員会：孤立を生まない地域づくりについて ・ 経済建設委員会：未来につながるまちづくりについて

委員会からの総括

<総務委員会> テーマ「利用しやすい市役所」

～愛される市役所～

市民が利用しやすい市役所を目指し、総務委員会が関わる多岐にわたる分野について意見交換会を開催しました。働き方改革による開庁時間の短縮や住民票などのコンビニ交付の開始が共有されました。後者には利便性を評価する一方、マイナンバーカード携帯への不安もありました。また、窓口のワンストップ化や職員の応対向上は評価されましたが、庁舎の構造的動線の不便さや、食堂の閉店による不満が指摘されました。

地域交通のコミュニティバスの路線削減や接続便の予約困難の予約方法の周知不足、乗務員不足が課題とされました。

自治会運営では役員のなり手不足や負担の不公平感が露呈している点や、単身高齢者のゴミ出し支援など生活課題への不安があることが浮き彫りになりました。

選挙については、商業施設での期日前投票の利便性が好評な一方、一部投票所のバリアフリー化やエアコン設置などの環境について要望が出ました。

公共施設では、民間委託先の確保難による2026年度の学校プール閉鎖の決定プロセスが不透明で、周知が不十分だったとご意見が出ました。また、少子高齢化を理由とした安易な施設廃止に反対する声もあり、高齢者等へ配慮した多様な手段での情報周知が求められました。

総括として、市民が主体的に意見を表明する場の確保が確認され、市には高齢化に対応した利用しやすいサービスの維持と対話による精査が求められました。今回、頂いた意見は議会活動に反映してまいります。ありがとうございました。

<文教厚生委員会> テーマ「孤立を生まない地域づくりについて」

今回の文教厚生委員会では、「孤立を生まない地域づくり」をテーマに、あえて副題を設けず、市民の皆様から地域の現状や課題について幅広くご意見を伺いました。意見交換会では、自治会等の担い手不足や高齢化による地域活動の縮小が大きな課題として挙げられ、地域コミュニティをどのように維持、活性化し、次世代につなげていくのかについて、多くのご意見やご提案をいただきました。また、自治会、町内会活動への参加促進や、行政と地域が連携した新たな仕組みづくり、行政による支援の必要性についても意見が交わされました。

さらに、公民館や市民センターなど既存施設を活用した居場所づくりや、子ども食堂など多世代交流の場の充実、高齢者の見守り活動や防災活動を通じた地域のつながりづくりなど、孤立を防ぐための様々な取り組みについても貴重なご提案をいただきました。

今回の意見交換を通じて、孤立を防ぐためには、地域コミュニティの基盤となる自治会や町内会の活動を支えながら、市民、地域団体、事業者及び行政が連携し、多様な世代が交流し、支え合える環境づくりを進めていくことの重要性を改めて認識しました。市民の皆様からいただいた貴重な意

見を踏まえ、孤立を生まない、誰でも安心して暮らし続けられる地域づくりに向け、今後の委員会活動や政策提言に活かしてまいります。ありがとうございました。

＜経済建設委員会＞ テーマ「未来につながるまちづくりについて」

今回の経済建設委員会では、「未来につながるまちづくり」をテーマに、市民の皆様との意見交換会を開催しました。

意見交換会では、国府宮駅周辺の再整備や JR 稲沢駅東西自由通路、祖父江・平和地区など西部地域のまちづくり、市街化調整区域の活用や企業誘致、一宮西港道路やインターチェンジ構想など、将来の稲沢市の発展に関わる幅広いテーマについてご意見をいただきました。

また、道の駅や市役所周辺の活用、防災対策、公共交通、公園や観光資源の活用、イベントによるにぎわい創出、中日ドラゴンズ二軍施設誘致など、多くのご提案をいただきました。

今回の意見交換を通じて、未来につながるまちづくりを進めるためには、都市基盤整備だけでなく、地域の魅力向上や活性化を図りながら、市民・事業者・行政が連携して取り組むことの重要性を改めて認識いたしました。

市民の皆様からいただいた貴重なご意見を踏まえ、未来につながる持続可能なまちづくりの実現に向けて、今後の委員会活動や政策提言に活かしてまいります。ありがとうございました。

広報広聴委員長の総括

第10回稲沢市議会報告会におきましては、多くの皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。今回は「議会をより身近に感じていただくこと」と「最新の議場システムを体感していただくこと」を目的に、初めて議場内で開催いたしました。報告会終了後には議場の見学会も行い、有意義な時間となりました。

参加者のアンケート結果では、77%の方から「次回も参加したい」との回答をいただき、概ね皆様に満足いただけたものと受け止めております。一方で、第2部の意見交換会におきましては、参加者の方が十分に発言できない委員会があるなど、運営上の課題も浮き彫りとなりました。

今回、皆様からいただきました貴重なご意見やご要望につきましては、今後の市政及び議会で反映してまいります。

議会報告会の趣旨であります「議会活動の広報」と「市民の皆様の意思の集約」を実現するため、次回以降、より充実した議会報告会となるよう改善を図ってまいります。今後とも、市民の皆様にかかれた「稲沢市議会」を目指し、広報広聴活動を充実してまいります。

皆様には、広報広聴委員会への活動にご理解、ご協力をいただきますように宜しくお願い申し上げます。

以上